

【完全版】

# 剣は道なり



男谷 精一郎



近藤 勇

破 戒十郎



大石 進



鳥田 虎之助

初出  
『剣は道なり』  
『週刊少年チャンピオン』(秋田書店)  
1972年17~36号



山田 次朗吉



お京ちゃん



榊原 健吉



日本人の道  
日本人の  
心である  
剣道！



学習院  
初等部に  
ご在学中の  
浩宮さまも  
元氣  
いっぱい  
しないを  
ふるって  
おられるとか  
……



現在……



日本の  
少年たちの  
あいたび  
ふたたび  
しずかに  
剣道  
ブームが  
ひろがり  
つつある



これは  
江戸時代まで  
武士社会の人斬り  
術であった剣術を  
現代のスポーツとして  
剣道に花ひらかせる  
かけ橋となる使命に  
生涯をささげつくした  
ひとりの男の物語!



幕末から  
明治にかけての  
実在の剣豪  
榊原健吉の  
炎の一代記であ  
る!



剣は  
道なり!!

剣は道なり!!

道は  
心なり!!

道は心なり!!





アー  
うまかった!



この  
コイコクって  
やつは  
まさしく  
雪の日の  
味覚だぜ  
ウフフ!

まったくで  
やんす!  
ウッシシ  
……



さて……  
われらの  
主人公たる  
榊原健吉は



心ただし  
からざれば  
剣また  
ただし  
からず!



……  
これ  
……?



これ……



これ……



いったい  
どこに  
いるの  
だろう?



……  
ん?









